

算数オンライン塾 6 月 23 日の問題 解説

(1)

ふたつが奇数で、ひとつが偶数(ア)か、3つとも偶数(イ)かです。

(ア) 奇数は5枚、偶数は4枚ですから

$$5 \times 4 \div 2 \times 4 = 40 \text{ 通り}$$

(イ) 4 通り

$$40 + 4 = 44 \text{ 通り}$$

(答え) 44 通り

(2) 3の倍数になるためには、3で割ったときの余りで分類します。

3の倍数3個、3で割って1余る数3個、3で割って2余る数3個

ア 3つとも3の倍数

イ 1つが3の倍数、1つが3で割って1余る、1つが3で割って2余る

ウ 3で割って1余る数3個

エ 3で割って2余る数3個

ア 1通り イ $3 \times 3 \times 3 = 27$ 通り ウ 1通り エ 1通り

$$\text{合計 } 1 + 27 + 1 + 1 = 30$$

(答え) 30 通り